

こまつに 東村アキコ先生が やってくる!

トーク&サイン会

人気漫画家・東村アキコさんが宮本三郎記念デッサン大賞展の新審査員となります。審査員抱負や、5月16日に実写版映画が公開される不朽の傑作「かくかくしかじか」の制作秘話を語ります。

とき 4月20日(日) 10時～(開場9時15分～)

ところ サイエンスヒルズこまつわくわくホール

定員 200人(先着順)
参加費 無料
申し込み 3月20日(木・祝) 12時～こまつ電子申請サービスから



当日、漫画購入者にはサイン会整理券を進呈!



他にもドラマ化された作品がたくさん!

問い合わせ 宮本三郎美術館 ☎20・3600

小松ミュージアム 友の会 会員募集

小松の歴史や美術、自然について、みんなで楽しく学びながら高め合いませんか。

募集期間 3月22日(土)～30日(日) ▲令和6年度研修の様子 (高岡市美術館)

内容 研修、会員発表、展示解説会などの実施、友の会レポートの発行(年1回)

特典 本陣記念美術館、宮本三郎美術館、錦窯展示館、尾小屋鉱山資料館、勸進帳ものがたり館への無料入館(会員本人と同伴者1人まで)

年会費 2,000円

申し込み 入会申込書(市ホームページからダウンロード可)と会費を宮本三郎美術館へ提出



詳しくはこちら▲

問い合わせ 宮本三郎美術館 ☎20・3600



本陣記念美術館
 丸の内公園町19 ☎22-3384
 ※3月31日まで休館(館内改修工事)

錦窯展示館
 大文字町95-1 ☎23-2668

◎企画展「小松町家にみる 暮らしのうつりかわり」
 とき 3月20日(木)祝まで

◎展示解説会
 とき 3月20日(木)祝 15時から

◎企画展「歴代徳田八十吉名品展」
 とき 3月29日(土)～8月24日(日)

◎コーナー企画「意匠とやきもの」
 とき 3月29日(土)～6月29日(日)
 ※3月21日～28日は休館(展示替え)

宮本三郎美術館
 小馬出町5 ☎20-3600

◎企画展「ゆびのあとかた～小松市所蔵品から～」
 とき 3月9日(日)まで
 ※3月10日～21日は休館(展示替え)

登窯展示館
 八幡己20-2 ☎47-2898

◎企画展「のみ・こまつ 窯元九谷展」
 とき 6月1日(日)まで

空とこども絵本館
 小馬出町10-3 ☎23-0033

◎びよびよはなし会
 3月の開催は第1金曜日です。
 とき 3月7日(金)10時30分～10時50分
対象 0～2歳の子供と保護者
定員 親子10組(当日先着順)

◎よんでよんで
 とき 3月23日(日)10時～16時

◎おはなし23
 とき 3月23日(日)10時30分～10時50分
対象 3歳以上の子供と保護者

◎みんなで災害に備えよう!
 ペットボトルシャワーや簡易トイレを作ってみませんか。持ち出し袋、備蓄品のサンプルも展示します。どなたでも参加できます。
 とき 3月23日(日)10時50分～11時20分
定員 10組(当日先着順)
参加費 いずれも無料



図書館
 丸の内公園町19 ☎24-5311

◎本のとびらスタンプラリー
 おすすめの本を1冊借りるごとにスタンプを押します。スタンプをたくさん集めるとすてきな景品をプレゼントします(景品がなくなり次第終了)。
 とき 3月1日(土)から
対象 幼児～中学生

◎おはなしの扉
 とき 3月8日(日)10時30分から

◎雑誌・図書リサイクル会
 利用者からの寄贈本や保存期限切れの雑誌をお譲りします。
 とき 3月15日(土)9時～17時
参加費 いずれも無料

南部図書館
 島町又43 ☎43-1222

◎もうすぐ春のおはなし会
 とき 3月15日(土)10時30分から
対象 幼児～小学生

◎おはなしの扉
 とき 3月23日(日)10時30分から
参加費 いずれも無料

埋蔵文化財センター
 原町ト77-8 ☎47-5713

◎企画展「原始こまつの名品」
 とき 3月9日(日)まで

◎企画展「ふたつの重要文化財が語るこまつびとの技と心」
 とき 3月22日(土)～5月25日(日)

加賀国府ものがたり館
 国府台3丁目64 ☎47-4533

◎常設展「加賀国府誕生の地を探る～稲作ムラの発展から源平争乱へ」

こまつ曳山交流館みよっさ
 八日市町72-3 ☎23-3413

◎企画展「曳山見て歩きマップ」
 とき 3月16日(日)まで

◎お旅まつり特別展
 とき 3月24日(月)～5月11日(日)
参加費 無料

博物館 ※施設は閉館しました。
 小馬出町5番地 ☎22-0714

◎春の植物・野鳥観察会
 憩いの森に生息する植物や、野鳥の観察と講師による解説会です。
 とき 3月29日(土)10時～12時(受け付け9時40分から、雨天中止)
集合場所 憩いの森総合案内所前
講師 山崎純一、金山晃(いずれも博物館専門委員)

定員 20人程度(先着順)

参加費 無料

持ち物 野外活動に適した服装、双眼鏡(あれば)

申し込み こまつ電子申請サービスから

そのほか 小学生以下は保護者同伴



線の豊饒

宮本三郎の素描や油彩などが持つ線の豊かさを堪能します。併せて、宮本三郎記念デッサン大賞展の歴代受賞作品を紹介します。

宮本三郎と線を嗜む



▲「裸婦」制作年不詳

とき 3月22日(土)～6月29日(日)

ところ 宮本三郎美術館

休館日 月曜日(5月5日を除く)、4月30日、5月7日
入館料 一般300円、高校生以下と市内在住の65歳以上(身分証提示)は無料

◎学芸員によるギャラリートーク
 とき 3月29日(土)11時から

▲第5回展優秀賞 中西徹[MUGIWARA] 2019年

問い合わせ 宮本三郎美術館 ☎20・3600